



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

# わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ

http://waka-kusa.net/

発行  
志津南地区自治連合会  
連絡先  
志津南市民センター  
(公民館) 563-6206

## 協働のまちづくりで説明会

### 協議会設立へ理解求める

住民が主体となる「協働のまちづくり」の進め方と草津市の取り組み状況に関する草津市まちづくり課の説明会が2月7日、地域の各種団体・町内会長など関係者を対象に志津南市民センター(公民館)で行われました。草津市では、行政改革の一端を担う地域分権「住民主体の地域自治・町づくり」を重点施策に掲げ推進しています。

22年度以降、各学区(地区)単位に住民主体の「協働のまちづくり協議会」を設立して、地域の特性に合った地域自治を住民自身が行っていくことを目標としています。最終的には公民館も地域統合化し運営を住民に委ねる意向を示しています。現時点で既に2、3学区・地区では、市の目指す住民主体の協議会作りの準備に入っています。自治連合会では、当地区においても安心して暮らしていく町づくりを地域住民が一体となつて進めていくための新たな組織「志津南地区まちづくり協議会」(仮称)の設立について

検討を始めることにしました。そのための第一段階として、今回、当地区各種団体の長、町内会長(現・次年度)などの関係者に市が提唱する「協働のまちづくり」とはどのようなものなのかを理解してもらつたための説明会を開催したものです。説明後の質疑応答では、取り組みを進めるための課題、例えば既存の仕組みをどのようにしていくかなどを共有することができました。また1年交代で町内会役員が

市の説明を聞く関係者たち



代わる地域において、この協議会が活動を継続していくためには「安定した事務局」が重要かつ必須要件であるとの認識が示

されました。さらに「市民センターとの協働の仕組みづくり」も欠かせずこうした点をはじめ、市の役割・体制などをどうするのかなど、まちづくり協議会発足に向けて解決しなければならぬ課題に協働で取り組んでいくことが確認されました。

説明会後に開かれた臨時自治連合会総会で、検討するための組織として町内会長、関係各種団体代表者、有識者による「志津南地区まちづくり検討委員会」(仮称)を立ち上げ、研修を重ねながら当地区に合った地域自治の仕組みを構築していくことを申し合わせました。

正月の恒例行事、左義長(志津南地区 炎の中に投げ込み、この一年の無事を祈りました。子ども会によるぜんざいやホットカルピスに加え、お酒も振る舞われました。悪く、冷え込みも厳しい天気となりました。また参加した子どもたちへのお土産も用意、自治連合会の今年度最後の事業と、住民同士が楽しく話を交わすなど、大いに盛り上がりました。

## 左義長に370人

### 一年の無事祈る

左義長も地域に根ざした季節感のある行事として、また住民のふれあう場としてこれからも引き続き行っていくことにしています。子ども会の役員はじめ、ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

(自治連左義長実行委員会)

超高齢社会を目前にして地方分権が進む時代に対応し、住みたい人が住み続けられるまちを住民の手で創っていくため、住民皆様の積極的な参画とご協力ご支援をお願いします。

(自治連会長 小野栄祐)



# 凸凹歩道の改修始まる

## 通学路手始めに順次着手

樹木の根の盛り上がりなどで凸凹になっている町内の歩道の



整備された東公園周辺

改修工事が草津市道路課により開始されました。

今年度は通学路でもあり痛みが最も激しい東公園周辺から小学校までの区間です。

予定工期は1月13日から3月13日までの2か月間で、工事期間中は迂回など一部で不自由をおかけしますがご協力いただくようお願いいたします。

歩道の改修は、平成19年度の市長トークで、凸凹になっている地区内の歩道(延べ、約3キロ)を高齢者や障害のある方などに

とって歩きやすい歩道に改修するよう提起し市の了承を得たあと、道路課と折衝を繰り返して実施にこぎ着けたものです。

平成19年度には西公園横の下り坂の舗装を透水性に改修し、冬でも凍結の心配がなくなり安心して歩けると喜んでいただいています。

街路樹のケヤキの根が原因で歩道を隆起させないように改修するため、東公園周辺の歩道は昨年12月に必要な試掘調査が行われており、残る区間についても試掘調査の結果を活かした改修が順次実施されます。

また歩道と車道のスリッケも段差1センチ以下と出来る限りバラ

町内学習懇談会の結果報告会と人権講座が1月24日夜、志津南市民センター(公民館)で開催され「写真」、住民約40



人が参加しました。志津南地区同和教育推進協議会と志津南市民センター(公民館)の共催で、各町内から夏に行った学習懇談会の報告の後、立岡勇一さんの人権コンサ

## 歌と語りで人権考える

トが始まりました。コンサートは、ギターを手に「なごり雪」の歌から始まり、「野に咲く花のように」などの懐かしい曲が続きます。優しい口調の語りを交えなが

ら、今、この時も落書きやいじめ、結婚差別で泣いている人がいるということに気づくことが、同和問題解決のカギ。他人のためではなく、自分を大切にするための「人権」を語り、

ヤフリーに近づけ、工事が完成すれば安全に歩けるように改善されます。安全なまちづくり

## メタボ防止に役立てて

### 健推がヘルシー料理講座



出来上がったヘルシー料理

男性85名、女性90名。この数字なんだか分かりますか？

志津南地区健康推進員連絡協議会が平成20年度後半の活動として11月27日、志津南市民センターにおいて、「ヘルサポーター養成講座」を開きました。参加者は14人で、内容は健康

についての学習、塩分を控えた料理の実習、生活の中での運動と盛りだくさんでした。受講後、参加者から「自分自身は無難なこと家族の健康について考えさせられました。出来上がった料理は香辛料を上手に

ご協力いただきますようお願いいたします。(自治連合会)

(自治連合会)

## 若寿会が新年懇親会

志津南地区老人クラブ連合会(海部三徳会長)は1月11日、志津南市民センターで恒例の新年ふれあい懇親会を開催、41人が参加しました「写真」。

海部会長は「今年も経済の話はなにひとつよい話はなく、暗い話ばかりです。このような状態が当分続くものと思われま。こんな時こそ明るく、お互い笑顔を保ち、前向きにより絆を強くして会員相互の助け合いにたけた老人クラブ連合会をみんなで構築していきましょう」とあいさつしたあと、懇親会に移りました。

第二部では、ビンゴゲームやニュースポーツなどを楽しみ、ふれあいのひとときを過ごしました。(老ク連 若寿会)



# こよみ

- 2月17日(火)
    - うぶごえサロン
    - 9:30~11:45
    - さわやか保健センター
    - 教養文化講座(色鉛筆画)
    - ENJOY MY LIFE
    - 9:30~12:00
  - 2月20日(金)
    - 食育講座(おやつと軽食)
    - 9:30~12:00
  - 2月22日(日)
    - 志津南地区社協
    - ふれあいコンサート
    - 10:00~12:00
  - 2月25日(水)
    - やすらぎ学級
    - 13:30~17:00
  - 2月26日(木)
    - 家庭教育支援講座(バルーンを使って楽しく遊ぼう)
    - 10:00~12:00
  - 2月27日(金)
    - 草津市税申告相談会
    - 9:00~17:00
  - 3月3日(火)・3月17日(火)
    - 教養文化講座(色鉛筆画)
    - ENJOY MY LIFE
    - 9:30~12:00
  - 3月6日(金)
    - ふれあい昼食会
    - 12:00~13:00
    - 定例健康相談日
    - 9:30~12:00
  - 3月14日(土)
    - わんぱくプラザ南っ子
    - ニュースポーツ大会
    - 9:00~12:30
  - 若寿会: 健康ウォーキング
    - 毎月第1,3土曜
  - 奉仕作業
    - 毎月第4土曜
    - いずれも8:45若草中央公園集合
  - 地域サロン: 懐メロを歌う会
    - 毎月第2,4火曜
    - 10:00~11:30
- 印の場所は志津南市民センター(公民館)です。

## 志津南地区の避難場所



住民の方のニーズは多岐にわたっていますが、要約しますと安全と安心が守られる町であってほしいということです。そのためには、自主防災組織だけでなく、志津南地区全体の問題として、タテマタに自由に関覧できるようにする方針です。

その他防災に関する要望やアドバイスがあれば町内会に意見を寄せていただければ幸いです。(自主防災連絡会)

## 防災マップや消火訓練

### 自主防災活動で具体策

昨年12月に防災に関する住民意識調査を行った結果、多数の住民の方から貴重な意見をいただきました。

住民の方のニーズは多岐にわたっていますが、要約しますと安全と安心が守られる町であってほしいということです。そのためには、自主防災組織だけでなく、志津南地区全体の問題として、タテマタに自由に関覧できるようにする方針です。

織もその一翼を担って今年度21年はまず出来ることから実行していきます。

その手始めに住宅用火災警報器の設置推進活動を、そして次に消火設備の安全点検と実地訓練を行い、冬場には火災予防の啓発活動を行っていきたく考えています。また21年度の通年対応としては災害発生時の要支援者の把握と防災マップの作成などの活動を目指していきたく考えているところです。

なお、昨年アンケートに寄せられた要望と意見の全てを市民センターで公開し住民の方々に自由に関覧できるようにする方針です。

## 挨拶標語の看板設置

### 応募作品70点から14点選ぶ



標語看板を設置する関係者

草津市青少年育成市民会議では、今年度の重点活動の一つに「市民総ぐるみによる挨拶運動」を掲げ、5年の期限を設け積極的に取り組んでいます。これを受けて志津南地区では啓発活動から始めるべく全町内会のみならず、

さんから標語を募集しました。夏休み中に親子で一生懸命考えて下さった方、子どもの通学風景を思い出しながらか、またあいさつを交わせる町への願いなどなど、応募作品からは住民みなさんの「あいさつ」に寄せる思いの大きさが伝わってきます。

幼児からご年配の方々まで70点余りの作品が寄せられました。

した。その中から「あいさつは人と人を結ぶ糸」など14点を9人の青少年部長により公平に選出しました。

大変遅くなりましたが、このほどようやく看板ができ上がり、町内のバス停や公園、その他目立つところに掛け終えることができました。

この紙面をお借りしまして標語を寄せていただきましたみなさんにご報告させていただきます。ともにお礼申し上げます。

(志津南地区青少年区民会議 会長 今大路清子)

## 花壇広場にふれあいのイス



老人クラブ連合会若寿会(海部三徳会長)はこのほど、若草

中央幼児遊園の滑り台横の花壇広場に円形テーブル1卓とイス6脚を設置しました。写真。

2月を過ぎると少し暖かくなり、幼児とお母さんたちのふれあい、小学生同士のふれあい、高齢者のふれあいの場として大いに活用していただけたらと思っています。

今回の設置にあたっては各団体のご支援とご協力を賜り感謝しています。ありがとうございます。

(老人クラブ若寿会)

心一つに声をそろえてハーモニー



ササキ 万歳

女声合唱団「プリムローズ」

の練習は腹式呼吸から始まる。指導に当たる声楽家藤谷信子さん(大津市瀬田)の「一、二、三、四」の声にあわせて息を吐き、息を吸う。次に高瀬佳代子さんのピアノにあわせてハミング。「お腹の息をしっかりと使って」。藤谷さんが注意を促す。この日参加した14人は腕でリズムをとったり、体を動かしながら声を出す。

今度は静かな声で「マオ、マオ、マオ、マオ」と四段階の発声練習を繰り返す。「硬いなあ」「顔を動かさすぎないで」などと藤谷さんの声がかかる。

本番のコーラスの練習に入る。と「上りは下から突き上げないよつに」とか「下りるときは間隔を短く」とか「息は吐こうと思わず回すつもりで」など、素人には何をどうするのか、さっぱり理解できない専門用語が次々に飛び出す。

プリムローズ

三部合唱しつとりと

二番通して、と練習は続く。その間にも藤谷さんは「歌詞のニュアンスの違いを考えて」と言い「春風そよ吹く」のくだりでは「自分たちが風になったつもりで」と促す。「歌うってことはそんなに簡単なことじゃない」ことがよく分かった。

また参加6年目という手塚信子さん(2丁目)も「発声や腹式呼吸は健康にいい。先生の表情豊かな顔を見ていると体調もよくなる」と口をそろえる。その藤谷さんはグループを評して「静かで上品。よく集まり、よく続けている」と感心する。桜草の花言葉は「長続きする愛情」。このグループにびつたり当てはまるではないか。

こうして、この日最初の練習曲「朧月夜」に入る。アルトの部分単独から始まり「菜の花畑に入り日出すれ」とやるのだが、メロディーではないので聞いている者にはなんとなく妙な感じがする。だが、これにメゾソプラノとソプラノが

このこと。代表の吉田宏子さんは「小さな花が集まって一つのきれいな花になるように、みんなで声を合わせて美しいハーモニーをつくりだしたいとの願いを込めて」名付けたそうだ。一昨年には10周年を記念してびわ湖ホールでコンサートを開いた。老人ホームの慰問や地元でミュージックソンなどもこなしているが「10周年でエネルギーを使い果たしたのか、最近はある者にはなまり積極的に外で活動してない」(吉田代表)そうだ。サークルは志津南公民館のオーブンと同時に発足した。現在、登録会員は19人。年齢は30代から70代までと幅広い。発足当初

訂正とお詫び  
前号の「若草ソフトボール」のメモで「会費 月額3600円」とあるのは「月額1000円」の誤りでした。お詫びして訂正します。

代表 吉田 宏子  
役員 19人  
活動 毎月第一、第三、第四木曜日。午前10時15分～12時15分  
場所 志津南公民館  
会費 月額2000円  
連絡先 吉田代表 電話075(952)9066

税の申告相談は27日に

税申告の「お出かけ相談」が、2月27日(金)午前10時～正午と午後1時～3時の各2時間、志津南市民センター(公民館)会議室で開かれます。

市が臨時に窓口開設

年度末の日曜に市役所の関係課が、転入・転出・転居などの異動手続きとこれに伴う諸証明発行のため、次のとおり窓口業務を行います。

- 開設日  
3月1日、22日、29日。  
4月5日。午前8時30分～午後5時15分。



私のカバンには、いつも風呂敷が1枚入っています。

若い頃から和物が好きだった。物が好きだった。気に入った色柄の物を取り置きしてあったのです。

風呂敷

環境にやさしい取り組みでエコバッグが推奨されるようになり、スーパーでエコポイントサービスが始まりました。以前は控えめに広げていた私の風呂敷が集まる視線は、これまでの冷たいものから熱いものに変ったのは気のせいでしょうか。

ズボラして、風呂敷の四隅を結んでおいて、そのまま小さくたたんで。買物が少ない量でも、多少増えても大丈夫。何となく、おまけにもなります。あまり無理をしないで工夫して楽しくエコする。そんなひとつが風呂敷かなって思っています。普段使いで愛用しています。皆さんも可愛い色、粋な柄の「お気に入り」を見つけて使ってください。

(若草5丁目・西村)